

科目分類				開講学科	看護学
科目番号	学年	配当セメスター	区分	単位数	授業時間数
9080	1	前期	必修	2	30
授業科目名 (英文)	特別講義				
担当教員名	坂本 すが／木村 哲／比江島 欣慎				
授業の概要及び到達目標					
<p>授業は、生命倫理・研究倫理（1回）、研究手法およびシステマティック・レビュー概説（5回）、疫学・統計学的手法論概説（1回）、論文講読（8回）で構成される。</p> <p>医療保健と看護学に関連した基礎理論と方法論を修得することを目標とする。</p> <p>各自のテーマに沿い、看護マネジメント学、看護実践開発学、ならびに、助産学に関する理論と方法論の修得を行う。</p>					
準備学習等					
<p>なお、現時点で提示されている準備学習は以下のようです。</p> <p>（1. 木村 哲） 生命倫理、研究倫理に関連し、改めてヘルシンキ宣言の精神を思い出してみる。</p> <p>（2-6. 坂本すが・非常勤講師） 様々なデザインの論文を読み、研究目的に応じた研究デザインについて考えてくること。</p> <p>（9-15. 坂本すが・非常勤講師） 指定した論文を読み、クリティークを行ってくること。</p>					
成績評価の方法	ディスカッション（70%）、レポート（30%）				
テキスト	なし				
参考図書	事前または講義において提示する。				
備考	授業時間帯は院生の都合に合わせて変更することが可能です。				

## 授 業 計 画

## (1. 木村 哲／1回)

生命倫理と研究倫理：生命倫理では患者の自己決定権に着目し、尊厳死、安楽死について討論する。研究倫理についてはいくつかの研究疑惑について考える。

## (2～6. 坂本 すが・非常勤講師／5回)

看護が担う現場の中心的専門職としての役割機能を果たす上で不可欠な自分で考える能力を育成することを重視し、あらためて研究、および、研究の進め方について様々な角度から学びなおす。

- ◆ 研究課題 (Research Question) の設定
- ◆ 研究デザイン
- ◆ 文献クリティーク
- ◆ システムティック・レビュー
- ◆ 文献レビューのまとめ方

## (7. 比江島 欣慎／1回)

日々蓄積される医療系データを現場の問題解決に利用する際、疫学・統計学的知識は不可欠である。本講では疫学的・統計学的手法の正しい適用のために必要となる基本概念を、因果推論を中心に概説する。

## (8-15. 坂本 すが・非常勤講師／8回)

研究テーマに関する文献レビューの結果を統合・解釈した上、研究テーマとデザインについて再考し、レビュー論文の作成ならびに研究計画書を作成する。